



刀

2画 フ 方

「おん」 トウ
かたな

なりたち
刀の形をかたどつ
た象形字。『刀』のこと。広く
刃物・兵器の意味に用いられ
れる。



宝刀：宝物の刀。
用例 伝家の
宝刀。(代々家に伝わった宝
刀。また、たとえて、非常
に有効な最後の手段。)
特別なよみかた↓

執刀：外科手術や解剖を行う
こと。
抜刀：刀をさやから抜き放つ
こと。
太刀：①刀剣類の総称。
②大刀
刀身：刀の本体で、さやに収
まっている部分。刀の中身。
刀劍：刀と剣。
刀工：刀剣を作る人。刀かじ。
刀身：刀の本体で、さやに収
まっている部分。刀の中身。
刀劍：刀と剣。
刀工：刀剣を作る人。刀かじ。
刀身：刀の本体で、さやに収
まっている部分。刀の中身。
刀劍：刀と剣。

大刀：大きな刀。特に二本差
け。
刀：刀と同じ意味。
拔刀：刀をさやから抜き放つ
こと。
太刀：①刀剣類の総称。
②大刀
刀身：刀の本体で、さやに収
まっている部分。刀の中身。
刀劍：刀と剣。
刀工：刀剣を作る人。刀かじ。
刀身：刀の本体で、さやに収
まっている部分。刀の中身。
刀劍：刀と剣。

なりたち
い、厳しい、という意味をも
つた「凶」と、刀との会意形容
字。『鋭くとがつた刀』という
意味で、先のとがつた『諸刃
刀』でそりがあるが、剣は諸刃
刀でそりがない。

旧字体は剣。險し
てのもの。多くの生き物の
意味。

刀劍：刀と剣。
刀工：刀剣を作る人。刀かじ。
刀身：刀の本体で、さやに収
まっている部分。刀の中身。
刀劍：刀と剣。
刀工：刀剣を作る人。刀かじ。
刀身：刀の本体で、さやに収
まっている部分。刀の中身。
刀劍：刀と剣。

剣豪：剣術にすぐれた人。
剣客：剣術を使う人。また、
剣術にすぐれた人。
剣劇：切り合いを見せ場にし
ている劇や映画。

真剣：①本物の刀。(木刀に対
して言う。)②本気。
剣が峰：①富士山の噴火口の
周り。②相撲の土俵の外周。
よみかた
3瀬戸際。
剣幕・擊劍・銃劍・手裏剣・
短剣・宝劍・木劍。



血

6画 フ イ 白 血

「はらう」 年

「おん」 ち
ケツ

なりたち
昔、神を祭る時、犠牲の血を皿に盛った。皿に盛られた血をかたどつた象形字。『血・血液』のこと。血は体中を勢よく巡つてるので、強く生き生きしている意味に用いることがある。

出血：血管が破れて、血液が

血管の総称。

出血：血管の通り道になつて

いる管。動脈・静脈・毛細

管。

例 内出血

流血：血液を流すこと。

血の大惨事。

輸血：患者の静脈の中に、健

康な人の血液を入れること。

▼生き生きとしている。

血氣：物事に激しやすい性質。

用例 血氣にはやる。

熱血：血がたぎるような激し

い情熱。

例 热血漢

▼血を分けた間柄。

血縁：血のつながりのある関

係。また、そういう間柄の人。

血戦：血みどろになる。

よみかた 血統・鮮血・鼻血

▼生き生きとした間柄の人。

血：血液。

用例 流

▼生き生きとした間柄の人。

血：血液。

用例 血

▼